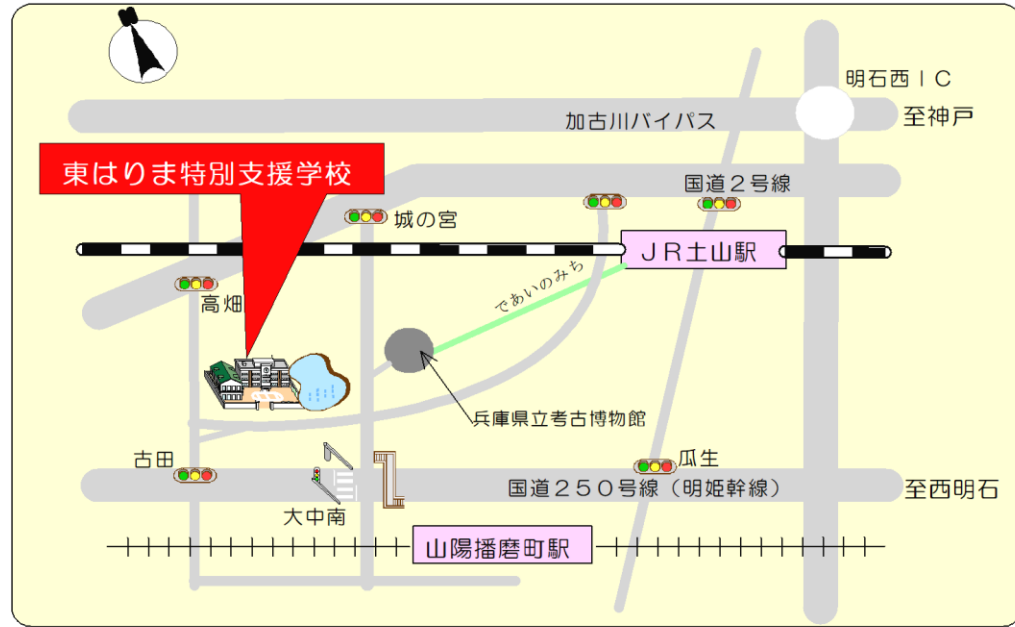


## 東はりま特別支援学校へのアクセス

連携施設 県立考古博物館



JR土山駅から  
JR土山駅から徒歩約30分

山陽播磨町駅から  
山陽播磨町駅から徒歩約15分

校章



全体の形は、播磨町の町花である菊、播磨地域の「は」と東部（EAST）の「e」も合わせて表現している。4枚の花びらは「学校・家庭・地域・行政」を示している。

制作者 藤井

校歌

東はりま特別支援学校 校歌



東はりま特別支援学校 校歌  
作詞・曲 山本茂之

はりまの大地 かけぬける  
新しい風 さわやかに  
ここにつどった すてきななかま  
みんななかよく 元気よく  
ともにまなぼう 東はりま

きらめく朝日 おだやかに  
やさしいころ ふくらんで  
大空たかく みなぎるちから  
みんななかよく たくましく  
ともにのびよう 東はりま

はりまの恵み ほこらしく  
今につたえん 時代をこえ  
未来へつなぐ かがやくえがお  
みんななかよく いきいきと  
ともにあゆもう 東はりま

学校所在地

〒675-0148 兵庫県加古郡播磨町北古田1丁目17番17号  
電話 079-430-2820 FAX 079-430-2821

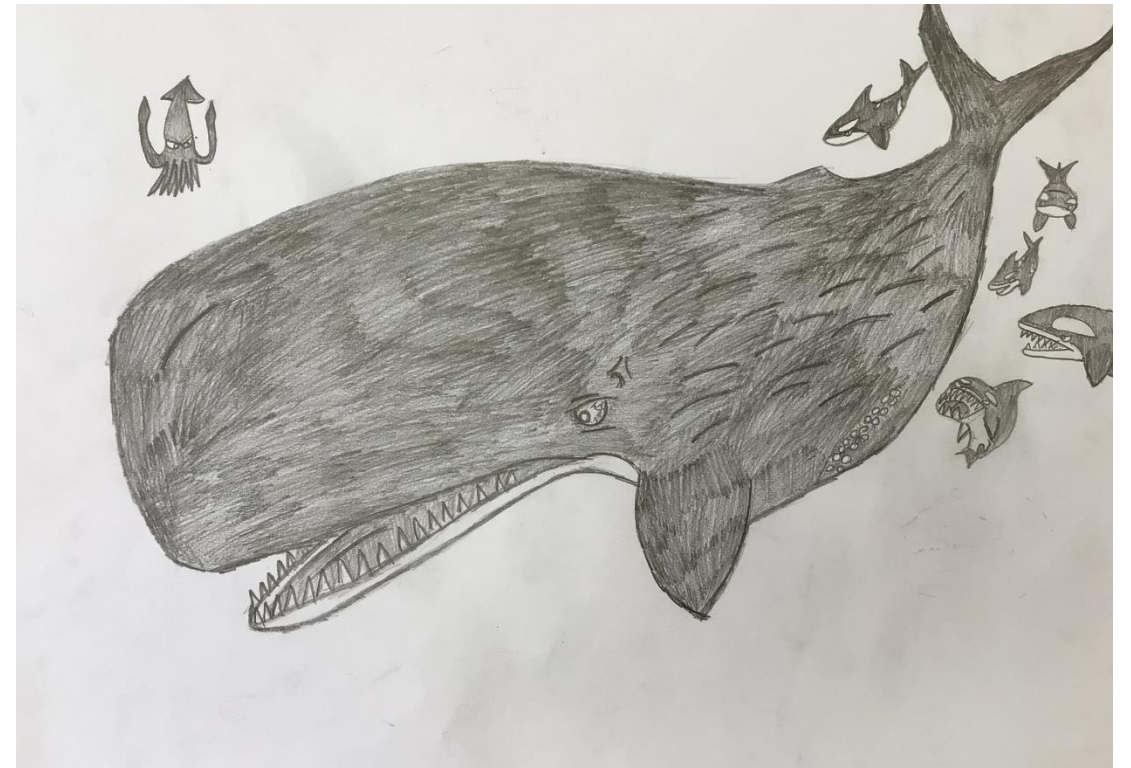
電話・FAX

ホ-ムペ-ジ <http://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/higashiharima-sn/htdocs/>



このふるさとを愛する兵庫をめぐりて

# 令和4年度 学校案内



本校美術部生徒作品より

## 兵庫県立東はりま特別支援学校

HYOGO PREFECTURAL HIGASHI-HARIMA SCHOOL FOR STUDENTS WITH SPECIAL NEEDS

# 地域とつながり共に歩む、特別支援学校を目指します



(令和3年度本校中学部と播磨中学校・播磨南中学校との学校間交流での共同作品)

## 校訓

明るく

正しく

元氣よく

## 学校のおいたち

- 平成20年 兵庫県教育委員会事務局に播磨地域新設特別支援学校開設準備室設置
- 平成21年 東はりま特別支援学校設立 高等部1年26名でスタート
- 平成22年 高等部1・2年受け入れ
- 平成23年 全学部(小・中・高)受け入れ
- 平成30年 創立10周年記念式典挙行



## 教育方針

東はりま特別支援学校では、児童生徒個々の障害の状況に応じて持てる力を高め、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するために必要な知識・技能・態度及び基本的な生活習慣を養います。また、将来社会の一員として主体的に参加し、自立できる力を育成するとともに、「明るく」「正しく」「元氣よく」とともに「生きる力」を育てます。

## 学校の特徴

豊かな自然と古代文化の息づかいが聞こえる播磨町に位置し、静かで落ち着いた環境の中に学校があります。学校敷地内には地域連携交流施設があり、そこを拠点に地域との交流や連携を深めています。また、近隣には、県立考古博物館をはじめ児童生徒が体験学習等で利用できる施設も数多くあります。

## おもな施設

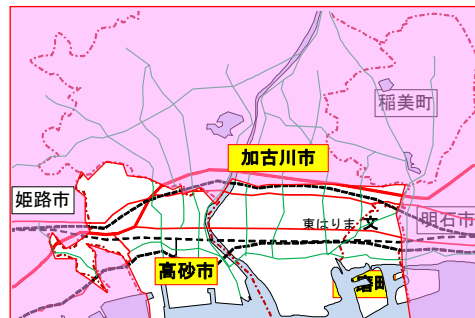
学校敷地 17,000㎡ 建築面積 9,200㎡  
地域交流連携施設 700㎡

## 在籍児童生徒数

学年	人数	加古川市	高砂市	播磨町
小1	14	10	2	2
小2	14	7	6	1
小3	14	7	6	1
小4	13	12	1	0
小5	9	7	2	0
小6	15	10	3	2
小学部計	79	53	20	6
中1	33	14	14	5
中2	20	10	4	6
中3	27	15	9	3
中学部計	80	40	27	14
高1	37	23	8	6
高2	33	16	12	5
高3	37	23	7	7
高等部計	107	62	27	18
全校合計	266	154	74	38

R4.5.1 現在

## 通学区域



高砂市	加古川市	播磨町
高砂中学校 荒井中学校 松陽中学校 鹿島中学校 竜山中学校 宝殿中学校	加古川中学校 中部中学校 浜の宮中学校 平岡中学校 平岡南中学校 別府中学校	播磨中学校 播磨南中学校 各中学校区

## 校舎と地域連携交流施設



本館棟



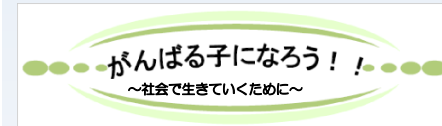
生徒棟



別館棟 (地域連携交流施設)

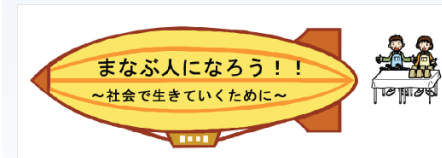
## 各学部の教育目標

### 小学部教育目標



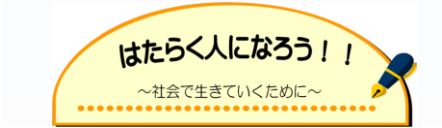
- 生活リズムを整え、健やかならだをつくる。
- 身のまわりのことを自分でする。
- いろいろなものに興味・関心を持ち、意欲的に活動する。
- 人と関わる楽しさを知り、集団の中でみんなと一緒に活動する。

### 中学部教育目標



- 自分のやりたいことを選択し、進んで取り組めるようになる。
- 友達と仲良く協力し、楽しい集団生活ができるようになる。
- 健康で粘り強い体と豊かな心を育てる。
- はたらく力を身につけるとともに、実生活に必要な力を身につける。

### 高等部教育目標



- 基本的な生活習慣を身につけ、生活の流れの中で自らの力を発揮できる。
- 自然や社会に興味を持ち、生活に必要な基礎学力を身につけ、自ら判断し解決することができる。
- 力いっぱい体を動かし、健やかな心身を育て、自然や文化を豊かに受け止めることができる。
- 持てる力を発揮し、まわりの人とのかかわりを大切にしつつ、共に力をあわせることができる。
- 働く喜びがわかり、あらゆることに根気よく続けることができる。

## 小学部の授業・行事



低学年 (かぜあそび)



高学年 (買い物学習)



地域の小学校との交流および共同学習

## 中学部の授業・行事



作業学習フェスタでの販売



自然体験活動(しあわせの村)



スポーツフェスタ学部演技

## 高等部の授業・行事



スポーツフェスタ



授業風景 (作業)



販売学習



生徒会役員選挙

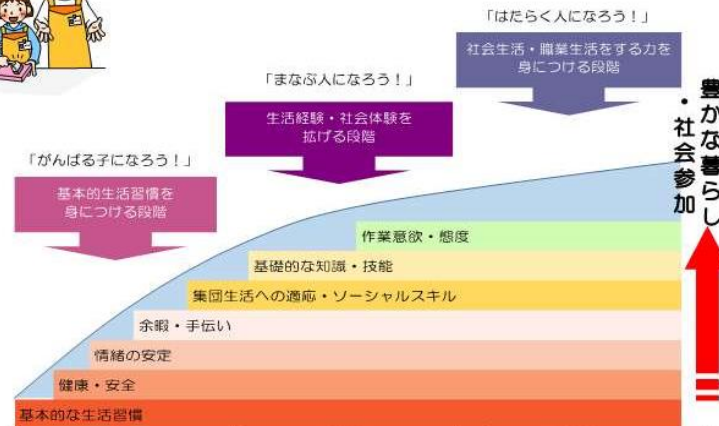


修学旅行



部活動

## 東はりま特別支援学校キャリア教育



学習	小学部	中学部	高等部
生活単元学習	生活単元学習 学校・家庭生活に必要な内容や働くことへの基礎的学習をする。ものを取り扱う力をつける。	生活単元学習・作業学習 社会自立や働くことへの基礎的な力を身につける。地域活動に参加する。(ふれあいフェスタ)	作業学習(現場実習) 地域での販売活動や学習を活かして、就労に向け実践的な力を身につける。
進みの指導	物事への興味関心・好奇心・探求性を高める。	総合的な学習の時間 体験学習や交流学習を通して、自己選択力、自己決定力、他者と協力する力をつける。	総合的な学習の時間 「自分で課題発見し解決する力」「主体的に活動する力」「友達と協力して活動する力」をつける。
教科	国語、算数(数学)	生活(社会、理科、技術・家庭)、音楽、体育、図画工作(美術)、道徳	
日常生活の指導	身辺整理、移動、あいさつ、係活動等	特別活動・行事等	
自立活動			
人間関係形成	人と関わる。	他者に働きかける。	自分の役割を果たしつつ、他者と協力を図る。
社会形成能力	人に要求を伝える。		
自己理解・自己管理能力	自分のできること・したいことのパターンを広げる。	当番活動・家庭でのお手伝い等の経験を通して「役割を担うこと」の意義を理解する。	「学ぶことや働くことの意義」を理解し、目的意識を持って進路選択を行う。
課題対応能力	手順を覚えて行動できる。	手順に従って行動し、自己評価する。困ったときは援助を求める。	多様な評価を受け入れ、よりよいものにしようとする。困ったときは相談する。
キャリアプランニング能力	当番活動やお手伝いをする。	当番活動やお手伝いの目的、これらを通じての進路・手立て・評価を理解する。	多様な仕事・役割・生き方に関する情報を、自らのキャリア形成に活かす。